

まちのトピックス

九州国立博物館で囲碁・棋聖戦が開催

2月14日(金)、15日(土)、囲碁界の最高位を争う第44期棋聖戦(読売新聞社主催)、井山裕太棋聖と挑戦者・河野臨九段の第4局が、九州国立博物館で行われました。館内のミュージアムホールでは、プロ棋士による大盤解説会も開催されました。

第3局まで井山棋聖の3連勝で迎えた第4局では、中盤までは井山棋聖が局面を優勢に進めたものの、粘り強く戦った河野九段が終盤に逆転して勝利しました。

なお、第6局(山梨県甲府市)に井山棋聖が勝利してタイトル防衛を果たし、棋聖戦の最多連覇記録に並ぶ8連覇を達成しました。



対局する井山棋聖(左)と河野九段(右)
写真提供: 読売新聞社

本市統計調査員が総務大臣表彰および福岡県統計協会名誉会長表彰を受賞

本市統計調査員の井上文昭さんが総務大臣表彰を、森田邦子さんが福岡県統計協会名誉会長表彰を受賞され、3月6日(金)に太宰府市長を表敬訪問しました。

井上文昭さんは大宰府史跡解説員を務めながら平成30年住宅・土地統計調査において優秀な成績を収め、森田邦子さんは統計調査員としてのこれまでの多大な貢献が認められ、受賞に至りました。

市長からお祝いの言葉とともにこれまでの統計調査員従事への感謝や本年実施される国勢調査へ向けて激励の言葉が送られました。



受賞された森田さん(左)と井上さん(右)

ダンスチーム「M☆K ONE・TWO・KIDS」金賞を受賞

後藤汐里さん、中村怜美さん(ともに太宰府高校に在学)らが所属するダンスチーム「M☆K ONE・TWO・KIDS」のメンバーが、2月21日(金)に太宰府市長を表敬訪問しました。

市民政庁まつりや、市民文化祭をはじめ地域の祭りやイベントに多数出演してきたダンスチームで、昨年12月に春日市で行われた大会のエアロダンス部門で金賞を受賞されました。



「M☆K ONE・TWO・KIDS」の皆さん

史跡のまちの“生” 歴史ドラマVol.4 「旅人～たびと～」

2月15日(土)・16日(日)、プラム・カルコア太宰府で、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団主催の演劇公演「旅人～たびと～」(作・演出: 瀧本雄吉)が開催されました。

太宰府の史実をテーマにした演劇公演で、出演は福岡市内に拠点を置く(一社)劇団池田商会。

「令和発祥の都」をテーマに書き下ろした脚本で、万葉集編さんの夢を息子大伴家持へ託した大伴旅人、家持が少年時代を過ごした太宰府、二人を取り巻く人間模様や政治的背景を織り交ぜたストーリーに、来場者の思いも引き込まれていました。



演劇公演「旅人～たびと～」の舞台風景